

来月の消費予報

消費意欲指数は46.8点で、5か月連続で前年同月を下回り、11月としての過去最低値となりました。

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

11月の消費意欲指数は46.8点で、前月比-0.7ポイント。前年同月比は-2.8ポイントと下回り、11月としては調査開始以来の最低値となりました。

11月の消費意欲指数



↓ 前月比 **-0.7** ポイント

↓ 前年同月比 **-2.8** ポイント

↑ : 前月比/前年同月比で上昇 ↓ : 前月比/前年同月比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。※詳細は4ページ

カテゴリー別 消費意向



* UP : 前月比で3ポイント以上の上昇 ● DOWN : 前月比で3ポイント以上の下降

「来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月と比較して作成。※詳細は4ページ

11月のポイント

Point 1 : 経済的な節約意識は減少するも、消費意欲は上向かず

11月は年末年始を控えて消費意欲指数がそれほど高まる月ではないものの、これまでの調査では前月から低下することはありませんでした。それが、今年は前月比が-0.7ポイントで、前年同月比も-2.8ポイントとなり、11月としては調査開始以来の最低値となりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「金欠」「収入が少ない」といった経済的な理由(15年11月292件→16年11月241件)や「消費税増税」「物価の高騰」といった社会的なマイナス要因を挙げる声(15年11月42件→16年11月15件)は前年同月よりも減少しています。しかし、「欲しいものがない」(15年11月393件→16年11月446件)、「意欲はあっても今は様子見」(15年11月71件→16年11月88件)、「無駄な買い物はしない」(15年11月11件→16年11月25件)などの声が増加。経済的な節約意識は減少しているものの、それが積極的な消費に結びつかない様子見の傾向が続いています。

Point 2 : 女性を中心に、季節需要には一定の盛り上がりも

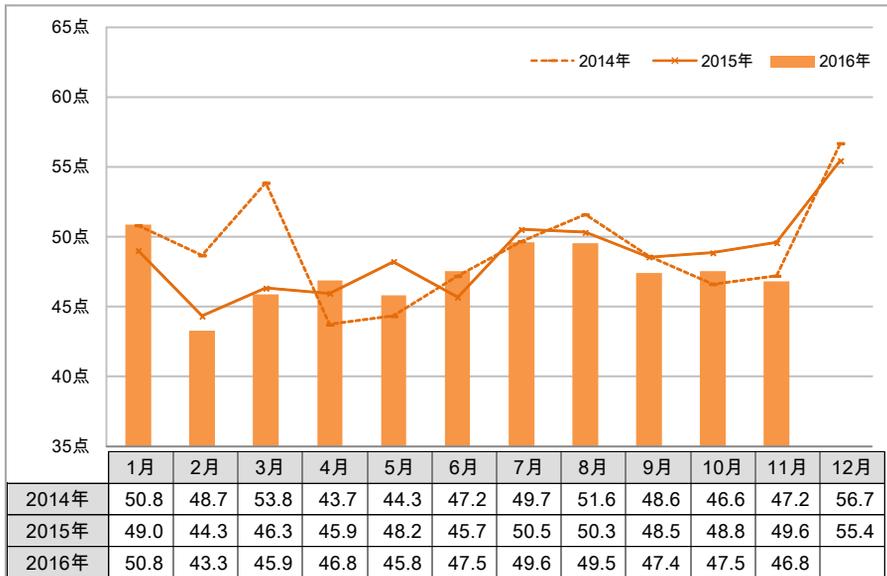
消費意欲指数を男女別にみると、男性が前月に比べ3.0ポイント減少したものの、女性は1.6ポイント増加しています。特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合は全体、男性、女性ともにほぼ前年並みですが、カテゴリー別の内訳を15年11月及び16年11月で比較すると、「化粧品(18.8%→29.1%)」「装飾品(14.1%→19.8%)」「スマートフォン・携帯電話(8.9%→13.8%)」「理美容(19.5%→23.5%)」「ファッション(57.9%→61.5%)」などのジャンルが前年同月より増えており、女性を中心として、季節需要については一定の盛り上がりを見せそうです。

消費意欲指数

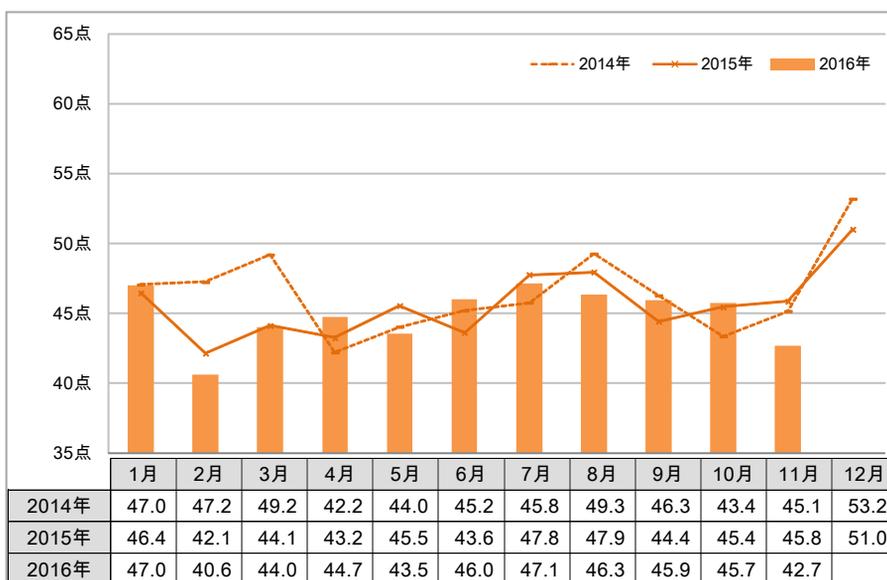
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

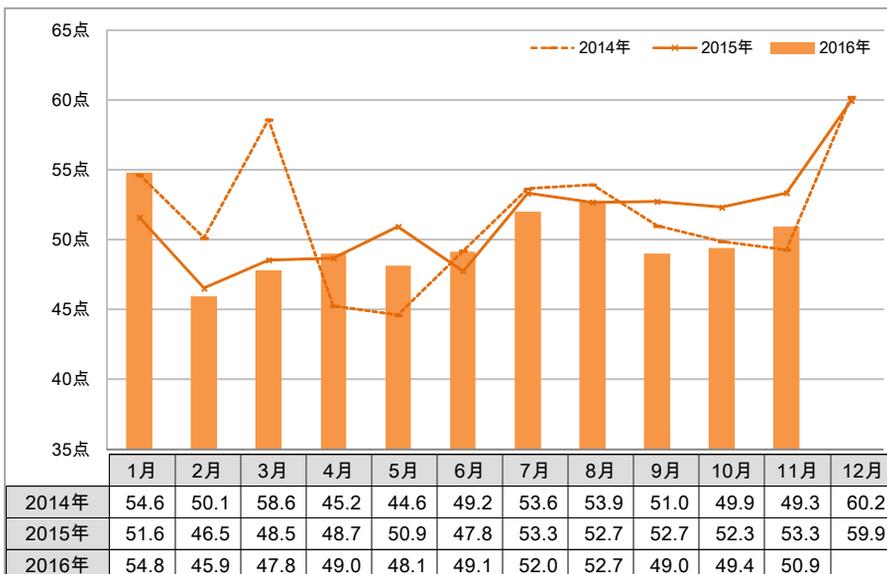
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【欲しいものがない】> ()内点数:消費意欲指数

- ・特にイベントもなく、何かの発売日があるわけでもない(10点・男性20歳・三重県)
- ・今すぐに必要なモノ、サービスがない(30点・男性34歳・東京都)
- ・日常に必要なモノ以外、特にこれといって欲しいものがない(10点・男性43歳・奈良県)
- ・給料が上がるわけでもない(20点・女性43歳・愛知県)
- ・給料が上がるわけでもない(20点・女性43歳・愛知県)
- ・今どうしても欲しいと思うモノが思い当たらないから(0点・女性57歳・愛知県)
- ・特に必要なものはなく、11月は特にその必要性を感じない月かな(20点・女性68歳・東京都)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節的な消費意欲up】> ()内点数:消費意欲指数

- ・冬になって服を買ったり化粧品を変えたりと、季節によるものを買いたいから(95点・女性20代・東京都)
- ・冬本番なので、洋服や小物が欲しいから(100点・女性40代・東京都)
- ・季節の変わり目で秋冬物を買う予定がある(80点・女性60代・兵庫県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2016年11月(%)	前月比(pt)	前年同月比(pt)
全体	28.6	+3.1	+0.3
男性	25.0	+3.7	-0.1
女性	32.2	+2.5	+0.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(382人)

順位	カテゴリー	11月(%)	前月比(pt)
1	ファッション	61.5	+6.8
2	食品	41.0	+0.9
3	外食	40.8	+1.5
4	旅行	37.1	-2.2
5	化粧品	29.1	+2.7
6	飲料	27.7	+2.3
7	書籍・エンタメ	27.5	+0.5
8	理美容	23.5	+1.5
9	レジャー	21.0	-6.2
10	日用品	20.5	+2.2
11	装飾品	19.8	+5.1
12	家電・AV	18.2	-3.0
13	インテリア用品	14.2	+0.6
14	スマートフォン・携帯電話	13.8	+3.3
15	パソコン・タブレット・周辺機器	11.7	-3.0
16	車・バイク	9.1	+1.2

【男性】(161人)

順位	カテゴリー	11月(%)	前月比(pt)
1	ファッション	44.4	+7.8
2	旅行	34.4	-5.4
3	食品	33.3	+0.4
3	外食	33.3	+0.4
5	書籍・エンタメ	31.2	-1.7
6	飲料	27.0	+7.1
7	家電・AV	19.0	-9.6
7	パソコン・タブレット・周辺機器	19.0	-5.2
9	スマートフォン・携帯電話	17.5	+1.4
9	レジャー	17.5	-9.2
11	日用品	16.4	+7.1
12	車・バイク	14.8	+0.5
13	装飾品	12.7	-1.0
14	インテリア用品	9.5	+0.2
15	理美容	9.0	-4.7
16	化粧品	6.9	+0.7

【女性】(221人)

順位	カテゴリー	11月(%)	前月比(pt)
1	ファッション	75.0	+7.1
2	食品	47.1	+1.9
3	化粧品	46.7	+5.5
3	外食	46.7	+2.8
5	旅行	39.2	+0.3
6	理美容	35.0	+6.9
7	飲料	28.3	-1.1
8	装飾品	25.4	+10.0
9	書籍・エンタメ	24.6	+2.0
10	日用品	23.8	-1.1
10	レジャー	23.8	-3.8
12	インテリア用品	17.9	+1.2
13	家電・AV	17.5	+1.7
14	スマートフォン・携帯電話	10.8	+4.5
15	パソコン・タブレット・周辺機器	5.8	-1.9
16	車・バイク	4.6	+1.4

：前月比で3ポイント以上の上昇

：前月比で3ポイント以上の下降

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	119	154	187	140	155	755
女性	114	150	181	138	162	745
合計	233	304	368	278	317	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2016年10月6日(木)～11日(火)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

調査機関 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

2016年1月まで発行していた「生活インデックスレポート(消費動向編)」は、「来月の消費予報」がその後を引き継いでいます。「生活インデックスレポート(消費動向編)」は、毎月初旬に当月の消費意欲指数を発表していましたが、「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2016-11/>)からダウンロードしていただけます